

# 平成30年 第1回区づくり推進横浜市議員会議（緑区）

平成30年2月6日（火）

午後2時30分から3時45分まで

緑区役所会議室3A

1 開 会

2 区長あいさつ

3 議 事

平成30年度 個性ある区づくり推進費 予算案

平成30年度

個性ある区づくり推進費

予算案

緑区



# 平成30年度 個性ある区づくり推進費 事業一覧

[単位:千円]

No.	事業名	新規重点	H30予算	H29予算	増△減	所管課	ページ
<b>自主企画事業</b>							
<b>① 安全・安心なまち</b>			<b>13,476</b>	<b>17,669</b>	<b>△ 4,193</b>		
1	災害に強いまちづくり事業	重点	7,587	7,400	187	総務課・福祉保健課	2
2	安全・安心まちづくり推進事業		1,430	1,450	△ 20	地域振興課	2
3	交通安全対策事業		2,700	2,740	△ 40	地域振興課	3
4	暮らしの衛生推進事業		1,759	1,679	80	生活衛生課	4
△	安全・安心な公園づくり事業	終了	0	2,400	△ 2,400	土木事務所	21
△	市立保育所の門扉開錠システム設置事業	終了	0	2,000	△ 2,000	子ども家庭支援課	21
<b>② いきいき暮らせるまち</b>			<b>24,796</b>	<b>28,596</b>	<b>△ 3,800</b>		
5	健康たうん・みどり推進事業	重点	3,115	1,982	1,133	福祉保健課	5
6	みどり食育実践推進事業		1,109	2,544	△ 1,435	福祉保健課	5
7	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業		2,467	2,536	△ 69	福祉保健課	6
8	緑区ふれあいあんしん推進事業		503	878	△ 375	福祉保健課	6
9	あんしん子育てネットワーク事業		7,327	7,375	△ 48	子ども家庭支援課	6
10	保育所すこやか子育て支援事業		2,243	2,043	200	子ども家庭支援課	7
11	DV対策・児童虐待防止事業		845	2,455	△ 1,610	子ども家庭支援課	8
12	中学生等キャンパスチャレンジ事業		70	105	△ 35	子ども家庭支援課	8
13	学校・家庭・地域連携事業		1,279	1,279	0	子ども家庭支援課	9
14	青少年地域サポート事業		3,118	2,776	342	地域振興課	9
15	福祉保健データ集作成事業		500	950	△ 450	福祉保健課/高齢・障害支援課	9
16	高齢者生きがい推進事業		432	489	△ 57	高齢・障害支援課	10
17	地域のささえ愛事業		420	449	△ 29	高齢・障害支援課	10
18	高齢者あんしんサポート推進事業		353	519	△ 166	高齢・障害支援課	10
19	障害者自主製品販売支援事業		415	466	△ 51	高齢・障害支援課	11
20	子どもの自立を支える地域ネットワーク事業		600	600	0	生活支援課	11
△	ミドリンウォーキング事業	終了	0	1,150	△ 1,150	福祉保健課	21
<b>③ みどりの魅力あふれるまち</b>			<b>58,536</b>	<b>52,013</b>	<b>6,523</b>		
21	緑区制50周年準備事業	新規・重点	3,500	0	3,500	区政推進課	12
22	緑区制50周年お祝いメッセージ配付事業	新規	700	0	700	戸籍課	12
23	親しまれる水辺環境づくり事業	新規・重点	2,000	0	2,000	土木事務所	12
24	魅力ある公園づくり事業	新規	900	0	900	土木事務所	12
25	次世代プロジェクト		2,653	3,553	△ 900	区政推進課	12
26	みどり！まるごと応援事業		4,833	4,628	205	区政推進課	13
27	スマートイルミネーション		4,500	4,500	0	区政推進課	14
28	みどり地域まちづくり推進事業		1,730	2,433	△ 703	区政推進課	14
29	読書活動推進事業		300	300	0	地域振興課	14
30	子ども達の夢の緑区推進事業		1,314	1,029	285	地域振興課	15
31	緑・芸術文化事業		1,923	1,423	500	地域振興課	15
32	3R推進事業		1,850	2,052	△ 202	地域振興課	16
33	きれいなまちづくり事業		5,205	4,570	635	地域振興課	16
34	足を運んでみよう！商店街事業		500	500	0	地域振興課	17
35	区民まつり事業		4,900	4,900	0	地域振興課	17
36	地域振興事業		1,935	1,935	0	地域振興課	17
37	消費生活推進事業		1,065	1,160	△ 95	地域振興課	17
38	市民活動パワーアップ支援事業		2,868	2,553	315	地域振興課	18
39	みどりスポーツ振興事業		3,617	3,899	△ 282	地域振興課	19
40	区民への情報提供事業		6,700	7,026	△ 326	区政推進課	19
41	区民の声把握事業		2,055	2,055	0	区政推進課	19
42	区民から親しまれる区役所づくり事業		3,488	3,497	△ 9	総務課	20
<b>自主企画事業費 計</b>			<b>96,808</b>	<b>98,278</b>	<b>△ 1,470</b>		
<b>環境未来都市推進事業</b>							
	地域のつながりづくり推進事業		1,000	1,000	0	区政推進課	21

# 平成30年度 個性ある区づくり推進費 予算総括表

[単位：千円]

区 分	H30予算額	H29予算額	増△減
<b>1 自主企画事業 (42事業)</b>	<b>96,808</b>	<b>98,278</b>	<b>△ 1,470</b>
(1) 安全・安心なまち (4事業)	13,476	17,669	△ 4,193
(2) いきいき暮らせるまち (16事業)	24,796	28,596	△ 3,800
(3) みどりの魅力あふれるまち (22事業)	58,536	52,013	6,523
【重点政策事業】 4事業 総額 16,202千円			
◆災害に強いまちづくり事業 * (1) で計上	7,587千円		
◆健康たうん・みどり推進事業 * (2) で計上	3,115千円		
◆緑区制50周年準備事業 * (3) で計上	3,500千円		
◆親しまれる水辺環境づくり事業 * (3) で計上	2,000千円		
<b>2 環境未来都市推進事業</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>0</b>
地域のつながりづくり推進事業	1,000	1,000	0
<b>3 一般管理費</b>	<b>595,680</b>	<b>600,242</b>	<b>△ 4,562</b>
(1) 統合事務費	23,958	23,958	0
(2) 区庁舎・区民利用施設管理費	571,722	576,284	△ 4,562
ア 区庁舎等	107,903	108,070	△ 167
イ 地区センター等	413,147	414,113	△ 966
ウ 公会堂	39,337	40,496	△ 1,159
エ 区庁舎・区民利用施設修繕費	5,230	7,500	△ 2,270
オ その他(広場・遊び場)	6,105	6,105	0
<b>合 計</b>	<b>693,488</b>	<b>699,520</b>	<b>△ 6,032</b>

【参考】

区局連携促進事業	1,000	2,500	△ 1,500
横浜環状北西線の道路区域内における 地域施設整備検討事業 【前年度：横浜環状北西線区域内における 地域ケアプラザ整備等検討事業】	1,000	2,500	△ 1,500

① 安全・安心なまち 13,476千円

1 災害に強いまちづくり事業【重点】 7,587千円

災害に迅速かつ的確に対応できる体制を強化するとともに、行政・地域・団体等が連携し、地震、風水害等の危機に対して日頃から地域や個人で備える取組を推進することにより、緑区全体の危機管理能力を高め、誰もが安全で快適に暮らせるまちづくりを進めます。

(1) 区本部機能強化事業 1,390千円

- ア 災害時に円滑に行動できるよう区本部運営訓練の実施(31年1月)
- イ 災害対策本部用の食糧等の購入による計画的な備蓄の実施(31年1月)
- ウ 地域BWA(Broadband Wireless Access)を活用した情報伝達手段の確保(5月)

【新規】

- エ 区職員に対する救命講習を実施することによる緊急時の応急救護体制の確保(10月)
- オ 大地震及び風水害発生時に区役所が迅速に対応できるよう防災研修会の実施(6月、9月)

(注) 地域BWAとは、20MHz帯の周波数をエリア限定で地域の公共サービス向上等に活用するもの。イツコム(株)と北部4区で総務省に申請

(2) 地域防災拠点強化事業 2,607千円

- ア 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕(全拠点、7月、31年2月の年2回)
- イ 地域防災拠点運営委員を対象とした資機材取扱講習(通年)

(3) 緑区防災ネットワーク事業 320千円

- ア 防災講演会の実施(31年3月 緑公会堂)
- イ 防災ネットワーク運営委員会(4月)
- ウ 防災ライセンスネットワーク連絡会(資機材取扱研修)の開催(4月)
- エ 防災ライセンスネットワーク会員への救命講習(上級)の実施(11月)

(4) 減災行動啓発事業 1,406千円

- ア 小学生を対象とする減災マップ作りワークショップの開催(通年)
- イ 小中学生等を対象とした啓発事業の実施(通年)
- ウ 感震ブレーカーの設置や家具の転倒防止対策の啓発の出前講座等による実施(通年)

(5) 緑区防災計画「震災対策編」の修正【新規】 600千円

(6) 災害時要援護者支援事業補助金事業 300千円

災害時要援護者支援を行う団体に対する補助金の交付

(7) 災害医療活動対策事業 828千円

- ア 災害時医療の訓練及び研修の実施
- イ 災害時医療のぼり旗掲出訓練の実施
- ウ 保健活動グループの訓練の実施

(8) 霧の里防犯防災活動センター運営 136千円

2 安全・安心まちづくり推進事業 1,430千円

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営 1,320千円

- ア 総会の開催(5月)

イ 活動内容

- (ア) 防犯パトロール物品等の提供 (通年)
- (イ) 子どもの安全・安心に向けた活動 (8月)  
親子で学べる護身法・防犯ワークショップの開催
- (ウ) 啓発活動
  - a 振り込め詐欺・自転車盗防止キャンペーン  
駅頭キャンペーン、イベントでの防犯キャンペーン、啓発チラシ作成・配布等
    - (a) 緑警察署と協力した駅頭防犯キャンペーン (区内4駅)
    - (b) 広報よこはま等の広報媒体を活用した振り込め詐欺防止啓発記事掲載
  - b 区民まつり出展 (防犯パネル展示、防犯啓発グッズ配布)

(2) 地域の防犯カパワーアップ 110 千円

- 防犯リーダー養成講座の開催 (31年2月)
- 自治会や関係団体の防犯担当者を対象に講習会を開催します。

(3) 情報提供・啓発の充実

- ア 緑区防犯情報メールの配信  
緑警察署から提供される犯罪情報等を横浜市MLシステムで毎日配信します。
- イ 緑区・振り込め詐欺被害防止情報発信拠点事業の登録事業者への情報提供・啓発
- ウ 広報よこはまへの啓発記事 (振り込め詐欺防止) 掲載
- エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実  
情報を必要としている施設 (特に未就学の子どもたちを預かる施設や小学生に放課後の居場所を提供する施設) に対し、迅速に情報を発信します。

3 交通安全対策事業 2,700 千円

緑警察署及び緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進します。特に、高齢者の交通安全や自転車の交通ルール遵守に向けた啓発を重点的に取り組みます。

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営 85 千円

- ア 総会の開催及び功労者表彰 (4月)
- イ 幹事会の開催 (年4回)

(2) 交通安全運動推進 539 千円

- ア 各季交通安全運動の実施 (駅前広報)
  - (ア) 春の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日 (4月)
  - (イ) 夏の交通事故防止運動 (7月)
  - (ウ) 秋の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日 (9月 区民大会)
  - (エ) 年末の交通事故防止運動 (12月)
- イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発
  - (ア) 駅前及び交差点での啓発 (5月)
  - (イ) 登校時の高校生への啓発 (5月 白山高校、霧が丘高校)
  - (ウ) 自転車駐車場での啓発 (6月 区内4駅自転車駐車場)
- ウ 交通事故発生状況リーフレットの発行 (31年3月)

(3) 交通安全教育・対策 1,931 千円

- ア 高齢者交通安全教育・対策
  - (ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会の開催 (年4回)
  - (イ) 高齢者向け交通安全教育 (交通安全シルバーリーダー研修会) の実施 (31年1月)

## 平成 30 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### イ 児童交通安全教育・対策

はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）の実施（6～7月 区内4小学校）

### ウ スクールゾーン対策

（ア）スクールゾーン対策協議会全体研修会の実施（4月）

（イ）スクールゾーン対策協議会への助成

（ウ）電柱巻標識、路面標示の新設・補修

（エ）横断旗等の配布（31年1月）

### （4）放置自転車対策

145 千円

ア 自転車等放置防止対策協議会の開催（7月 区内4駅）

イ クリーンキャンペーンの実施（10月 区内4駅）

## 4 暮らしの衛生推進事業

1,759 千円

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を図ります。

また、発災時における避難所での衛生対策やペット対策について理解を深めていただくよう事業を実施します。

### （1）食品衛生普及啓発事業

992 千円

ア 飲食店、小学校給食等の営業者・調理従事者に対して「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」などの実施

イ 緑区食品衛生協会等と協働で、区民を対象にした食品衛生知識の普及啓発の実施  
食中毒予防キャンペーン（8月）、区民食品衛生講座（11月）

ウ 高齢者施設や保育所等に対して正しい手洗いやおう吐物の処理方法等ノロウイルス食中毒予防講習の実施（10月）

エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等（秀級施設）の紹介、ステッカーの配付  
（31年1月）

### （2）人と動物との共生事業

270 千円

ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発  
飼い主に向けた犬のしつけ方教室の実施

イ 動物愛護普及啓発

（ア）保育園児を対象とした犬猫等の絵画・パネル展の開催（9月）

（イ）小学生を対象とした犬猫等の適正飼育啓発講座の開催

### （3）安心・快適な暮らし推進事業

157 千円

ア 暮らしの中の虫相談

緑区の自然や危険な昆虫の対策について知る自然教室の開催（8月）

イ アシナガバチ等駆除器材の貸出

### （4）災害時に備えた衛生啓発事業

340 千円

ア 災害時のペット対策啓発

（ア）災害に備えた心構えを記載した「ペット防災手帳」の配布

（イ）ペット同行避難に関する市民啓発講演会の開催（6月）

（ウ）地域防災拠点でのペット同行避難訓練の実施やペット用非常持出品等の展示・紹介及び緑区獣医師会との協働による発災時対応の啓発

イ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発

## ② いきいき暮らせるまち

24,796千円

## 5 健康たうん・みどり推進事業【重点】

3,115千円

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、地域の団体や保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と協働で啓発に取り組みます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりも行います。

## (1) 健康づくり月間行事

554千円

区民まつりにおける健康チェック、健康相談、野菜摂取促進等の事業を健康に関連する団体と協働して実施（10月）

## (2) 健康づくり講演会

419千円

区医師会と共催で健康をテーマとした講演会を実施（10月）

## (3) 思いやり健康づくりの日事業

350千円

健康チェック（歯科相談、栄養相談、健診の啓発等を含む）の実施（9回）  
食生活等改善推進員と連携したウォーキングの実施（6回）

## (4) 健康たうん・みどり事業

270千円

地域における自主的な健康づくり研修会の実施を支援（8回）

## (5) 緑をたっぷり召し上がれ事業

145千円

ア 食生活等改善推進員と協働で野菜摂取量促進キャンペーンを実施（3回）

イ 区民まつり等既存事業の中で、野菜摂取状況に関する簡易アンケート調査を実施

## (6) 若年層の生活習慣病予防セミナー

442千円

健康習慣改善の意識を持ちにくい若年世代に対して、生活習慣病予防に向けた動機づけを図るため、関係機関と連携した取組を推進（5回）

## (7) 感染症対策

100千円

感染症の集団発生・まん延防止のため、施設関係者向け研修を実施（3回）

## (8) ミドリウォーキング事業

835千円

ア 地域活動団体等と連携したウォーキングを推進するための各種イベントの実施

イ ウォーキング関連情報の、緑区ホームページ、ウォーキングマップ等による提供

## 6 みどり食育実践推進事業

1,109千円

緑の恵み豊かな区の特徴を生かし、さまざまなライフステージにある区民が、世代にあった「食」に関する正しい知識を持ち、健全な「食」を選択し実践できるよう、食育イベントや体験型食育講座を実施します。

## (1) 食育月間キャンペーン

354千円

食育月間に合わせ、地域関係団体に加え、学校、企業等と広く連携し、地産地消を生かせるような食育講演会及び関連イベントを実施（6月）

## (2) 食事診断システムを活用した体験型食育講座

755千円

フードモデルを用いた食事診断システムを活用した体験型食育講座や、各種イベント等を活用した幅広い対象者向けの食育啓発講座を実施

ア 学校と連携した子ども向け講座の実施

イ 生活困窮者等を対象に生活習慣病予防のための講座を実施【新規】

ウ 企業等と連携し、働き世代等の若年者を対象とした講座を実施



**7 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業 2,467 千円**

身近な地域で誰もが安心して暮らしてつづけられるよう、共に支えあい、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第3期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進します。

第3期計画中は、区域全体で「日常的な見守り体制づくり」や「認知症」、「子ども・子育て」、「障害児・者」、「災害時に支援が必要な方」、「健康づくり」の6つのテーマに関わる取組を重点的に推進していきます。

**(1) 地域福祉保健計画推進事業 2,296 千円**

- ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進委員会の開催（9月、31年3月）
- イ 地区別計画推進委員会の開催（11地区）  
各地区2回以上開催（6月以降1回、10月以降1回、他随時）
- ウ 地区別計画代表者連絡会の開催（4月、10月 年2回）
- エ 地区別計画の推進のための事業の実施
- オ 計画取組報告（区社会福祉大会において実施）
- カ 第3期みどりのわ・ささえ愛プランの広報・PR  
計画広報・PRイベント「出張型・みどりのわcafé」の開催  
（各地域ケアプラザまつり等にあわせて、年2回）

**(2) 地域福祉保健情報発信事業の実施 171 千円**

- 福祉保健センターからのお知らせの発行（31年3月 9,000部）

**8 緑区ふれあいあんしん推進事業 503 千円**

ひとり暮らし高齢者等に対する地域での支えあいと見守り体制を充実するため、民生委員・児童委員による安否確認及び訪問を通じて、地域のイベント等の情報提供を行います。

具体的には、民生委員・児童委員協議会により定期的に電話をかけて安否確認等を行うふれあいコールに対する助成や、同協議会の事務局としてこれらの活動の支援を行います。

**9 あんしん子育てネットワーク事業 7,327 千円**

子どもたちの健やかな育ちを支えるため、当事者への講座・地域の子育て支援活動との連携・各種情報提供により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

**(1) 当事者への支援 3,026 千円**

- ア プレパパ・プレママ教室  
土曜・日曜に教室を実施し、就労妊婦やこれから父親になる人の参加を促し、地域で同じ子育てをしていく参加者同士の交流の場とするともに育児の知識を提供します。  
（区内の地域ケアプラザ6か所・9回、緑区役所3回 計12回実施）
- イ 赤ちゃん教室  
0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催します。  
（14か所の会場で各9回 計126回開催）
- ウ 歯つらつ1歳児  
1歳児と保護者を対象に、歯みがき練習と虫歯予防教室（毎月開催）を実施します。  
（1日コース9回、2日コース3回）

## 平成30年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### エ ママのハートバランス事業

養育者の抱える育児不安などの思いを言葉に出し、養育者自身の気持ちを整理することにより、育児不安の軽減や、心のバランスをとっていくことを目指し、個別相談を実施します。

(個別相談 年15回、スーパーバイズカンファレンス 年2回)

### (2) 子育て支援

1,712千円

#### ア 繁忙期の窓口対応等での見守り保育

保育所・児童扶養手当等の繁忙期の個別相談や、乳幼児健診などでのきょうだい児の見守り保育を実施します。

#### イ 地域での子育て支援活動育成事業

子育てサークルや子育てサロンの活動に助成します。

#### ウ みどり子育て支援連絡会

地域の子育て支援のネットワークの充実を目指し、子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等を行います。

### (3) 情報提供

2,589千円

#### ア 子育て支援情報のホームページ・メールマガジン

区内の子育てイベント等をホームページ「みどりっこひろば」とメールマガジンで発信します。(メールマガジン毎月1回配信)

#### イ みどり子育て応援ガイドブック

区内の子育て情報をガイドブックに集約し、配布します。(31年3月発行 6,000部)

#### ウ 子ども・家庭支援相談パンフレット

区内の子育てに関する相談窓口案内をパンフレットに集約し、保育所・幼稚園・小中学校に配布します。

#### エ 「みどりっこカレンダー」

地域の子育て中の家庭に対して、区内の保育・教育施設が地域に開放している行事やサービス等の情報を毎月カレンダー形式で発行し、利用促進を図ります。

(毎月1回 1,000部発行)

#### オ 保育施設のご案内

利用を希望される保護者に各施設の情報を提供するため、緑区版の保育施設のご案内を発行します。(5月 2,000部発行、10月 3,000部発行)

#### カ 乳幼児健診情報提供

乳幼児健診時等に放映する、乳幼児健診の内容や子育て情報を伝える映像の内容を更新します。

#### キ 保育所等利用者説明会・個別相談会

保育施設、幼稚園を中心とした説明会・個別相談会(6月(1回)、10月(2回))

## 10 保育所すこやか子育て支援事業

2,243千円

緑区の子どもたちに関わる全ての人がつながり、切れ目のない支援を目指して、区内保育所施設等とのネットワークの構築を進めます。離乳期のための「離乳食ランチ交流事業」、授乳・おむつ替えや育児相談が気軽にできる「赤ちゃんの駅事業」などを実施します。また「あつまれっ!みどりっこまつり」を継続することでスタッフ・参加者のネットワークを拡充し、地域の子育て支援を推進します。

### (1) ネットワーク事業

652千円

#### ア あつまれっ!みどりっこまつり

未就学児とその保護者を対象に、手作りおもちゃの作成や親子体操等、親子で参加できるイベントを民間園と共に実施し、保護者が育児に活かせる内容を提供し、家庭の子育て

## 平成 30 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

力の向上を図ります。

鴨居エリア（鴨居保育園）、中山・十日市場エリア（区役所・公会堂）、長津田エリア（長津田保育園・長津田地域ケアプラザ）

### イ 赤ちゃんの駅事業

地域の親子が気軽に利用できる授乳・調乳・おむつ替え・休憩等ができるスペースを、市立保育所等に設置し地域に開放します。必要に応じて、保護者の育児不安等へも対応することにより、子育ての孤立化を防ぎます。今後も民間保育園等の協力を得ながら、実施施設を増やしていきます。

### ウ 地域の子育て支援事業実施施設連絡会

地域の子育て支援実施園が情報共有し連携を深めていくための連絡会を開催し、他施設の事例を共有することで、地域子育て支援の充実を図ります。

## (2) 市立保育所での育児支援事業

1,327 千円

### ア 保育アドバイザー（保育士）派遣事業

地域の子育てサークルの活動を支援し、保育士が地域の親子に育児相談やおもちゃ等を利用した遊びの紹介を行います。

### イ 絵本の貸出

園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出や、お話し会の実施など、親子で本に親しむ機会を増やします。

### ウ 園庭開放の拡充

十日市場保育園、竹山保育園においても、育児支援センター園（長津田保育園・鴨居保育園）と同等の週 5 日の園庭開放を実施し、曜日を問わない子育て支援を行います。

### エ 離乳食ランチ交流

調理員・保育士が離乳食の説明をしながら、親子に実物の離乳食を試食してもらい、調理法の工夫等を伝えて、食に関する育児不安の解消につなげます。保育園以外の事業・相談窓口との連携を深め、効果的に事業を実施していきます。

## (3) 市立保育所での地域交流事業

264 千円

グリーンカーテンを作ることで地球温暖化に対する子どもたちの意識を育むとともに、地域のご協力を得ながら、伝承遊びや花苗育成を通じて、高齢者と園児・地域の未就学児等との交流を図ります。

## 11 DV対策・児童虐待防止事業

845 千円

DV被害者等の相談に対する体制の充実を図り、DV被害者等の自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。

また、児童虐待ケースに関わる職員のスキルアップを目的とした研修を実施します。

### (1) DV相談

604 千円

弁護士相談 月 1 回 年間 12 回

### (2) 児童虐待防止事業

241 千円

さまざまな課題を抱える家族への支援を行う職員向けのスキルアップ研修（2 回）

## 12 中学生等キャンパスチャレンジ事業

70 千円

次世代を担う自立した青少年を育成するため、中学生等の体験の場及び学習機会を提供するとともに学校、大学及び関係機関等との意見交換会を開催します。

## 平成30年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (1) 中学生等の体験の場・学習機会の提供

区内及び市内大学との協働により、通常の教育課程では得られにくい学習や体験の機会を中学生等に提供します。

### (2) 意見交換会の開催

次世代の育成に関する学校、大学及び関係機関等と意見交換会「次世代育成を語る会」を開催し、互いの取組・活動などを相互に共有するとともに、関係機関の連携強化を図ります。

## 13 学校・家庭・地域連携事業

1,279千円

青少年の健全育成等を図るため、区内の7中学校区における学校・家庭・地域連携事業実行委員会に補助金を交付し、各実行委員会が実施しているさまざまな青少年育成活動を支援します。

また、各中学校区の取組を共有し活動の推進を図るため、緑区学校・家庭・地域連携事業推進協議会を開催します。

### (1) 青少年の健全育成を図る活動への支援

各実行委員会が実施する環境美化活動、職場体験学習及び職業講話、異世代間交流、パトロール活動などに補助金を交付します。

### (2) 緑区学校・家庭・地域連携事業推進協議会の開催

青少年の健全育成等を目的として実施される学校・家庭・地域連携事業を効果的に推進するため、各中学校区の取組を共有し活動の推進を図るための意見交換を行います。

## 14 青少年地域サポート事業

3,118千円

地域が大切に育ててきた次世代を担う青少年を、より一層健やかに育てる環境づくりや取組推進に向けて、地域における青少年健全育成の担い手である青少年指導員連絡協議会の取組支援や区内市民活動団体等による青少年育成活動支援を実施します。

### (1) みどりっこ育成活動支援事業

406千円

緑区内の市民活動団体等による青少年育成活動支援

### (2) 青少年指導員事業

2,259千円

ア 緑区の青少年指導員の活動支援

緑区青少年指導員連絡協議会主催の青少年向け防災啓発事業の支援等

(11月 区内小中学校)

イ 青少年指導員と協働で社会環境をより良くすることを目的としたキャンペーン活動等の実施(10~11月)

### (3) 青少年活動事業

453千円

緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援

## 15 福祉保健データ集作成事業

500千円

緑区地域福祉保健計画の推進及び地域包括ケアシステムの構築に向けて、区内各地区の人口推移や年齢構成、社会資源などを総合的にまとめた『地区別暮らしのデータ集』の内容を更新します。

『地区別暮らしのデータ集』は、区役所各課や区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等で共有し、地域と共に課題を抽出し、その検討をする際に活用します。

**16 高齢者生きがい推進事業 432 千円**

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。

**(1) シルバーフェスティバル等の実施 253 千円**

ア シルバーフェスティバル (31 年 3 月下旬)

イ 囲碁・将棋大会 (12 月上旬)

**(2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等 179 千円**

**17 地域のささえ愛事業 420 千円**

高齢者や障害者の社会参加を促進するため、緑区社会福祉協議会が独自に行っている、地域の高齢者・障害者が外出する際の移送活動を支援します。

**18 高齢者あんしんサポート推進事業 353 千円**

認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせるよう、警察及び地域包括支援センター等関係機関と連携し、認知症高齢者等 SOS ネットワーク事業の充実を図るとともに、認知症サポーターを増やすことにより地域のネットワークづくりを進めます。

また、高齢者の命を守るため、特別養護老人ホームなどへ緊急保護を行うにあたり必要となる日用品や通院手段を確保します。さらに、介護予防の観点から高齢者の日常的な外出を促進するため、地域と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図ります。

**(1) 認知症高齢者 SOS ネットワーク推進事業 215 千円**

日頃の生活での見守り支援が充実し、高齢者の行方不明発生時にも見つけやすい地域づくりなどの支援体制を強化します。

ア 認知症高齢者等 SOS ネットワークへの登録促進

各種講演会等での登録事業の周知

イ 認知症サポーター養成の推進

養成講座の実施支援、認知症キャラバン・メイトのつどい (6 月、11 月)

ウ 認知症のある方や家族に対する支援体制づくり

(介護保険事業所連絡会 4 か所、地域包括支援センターにおけるケア会議 7 か所、区地域ケア会議 12 月)

**(2) 在宅高齢者緊急サポート事業 96 千円**

既存の事業では適用範囲となっていない移送費や日用品費について、虐待や認知症等で高齢者を緊急保護する際に一時的に支援することが必要であるため、要保護者の支援を行います。

**(3) 高齢者外出促進事業 42 千円**

高齢者の外出促進に寄与する情報を集約して見える化しながら、地元自治会と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図ります。

**19 障害者自主製品販売支援事業**

**415 千円**

障害者通所施設が行っている自主製品販売を支援することによって、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実するとともに、区民の障害への理解を促進します。

**(1) 障害者通所施設のネットワークづくり**

**10 千円**

区内の自主製品販売を行っている施設が集まる場として立ち上げた「日中活動連絡会」を施設とともに開催します。各施設の要望に沿ったテーマについて情報交換や共有を行い、施設間の連携強化を図りつつ、主体的な運営を促します。

(連絡会の開催 7月、10月、31年1月)

**(2) 商品の魅力アップや新製品の開発支援**

**155 千円**

引き続き外部アドバイザーとともに意見交換を行い、商品の魅力アップや緑区制 50 周年に向けた緑区オリジナル製品の開発を支援します。

**(3) 共同販売の推進**

**250 千円**

定期的な自主製品販売や既存イベント等を活用した共同販売を広く区民に知ってもらうため、広報よこはまや緑区ホームページ、パンフレット等を活用してPRを強化します。

また、集客力を高めるため、施設とともに販売促進につながるグッズを作成します。

**20 子どもの自立を支える地域ネットワーク事業**

**600 千円**

【前年度：地域と連携した子どもの自立支援事業】

子どもの自立に向けて、地域で学習支援等の活動を行っている団体や地域ケアプラザ等の関係機関、学校、区役所が協力し、地域で行う学習支援等の活動やボランティアのすそ野を広げる活動に取り組みます。

また、高校生の中退防止や高校卒業後の自立支援のため、ハローワーク港北等の関係機関と協力して各種講座を開催します。

**(1) 地域活動ネットワーク支援事業**

**200 千円**

区社会福祉協議会や関係部署と連携して、区内で活動する学習支援活動団体と連絡会を開催し、団体間の情報共有や支援制度に関する情報提供を行います。また、学習支援活動団体が地域でより活動しやすくなるよう、地域ケアプラザ等で地域との連絡会等を開催します。さらに、区内大学と連携し、学習支援ボランティア養成講座を開催します。

**(2) 高校生自立支援事業**

**400 千円**

困難を抱えた高校生が就学を継続しつつ、将来の自立に向けた一助となるよう、寄り添い型学習支援事業の卒業生や生活困窮世帯の高校生を対象とした「高校生自立支援講座」を開催します。

※参考【区配事業】

■ 緑区寄り添い型学習支援事業（ミドリンベンきょう会）

◆ 委託法人 特定非営利活動法人 教育支援協会南関東

◆ 高校進学等

○ 対象者 中学生

○ 会場 十日市場地域ケアプラザ、長津田地域ケアプラザ、中山地域ケアプラザ

○ 事業内容 個別学習支援、相談支援

◆ 高校中退防止

○ 対象者 寄り添い型学習支援事業の卒業生や生活困窮世帯の高校生

○ 会場 十日市場地域ケアプラザ

○ 事業内容 居場所の提供、スタッフによる学習指導や相談支援

**③ みどりの魅力あふれるまち 58,536 千円**

**21 緑区制 50 周年準備事業【新規・重点】 3,500 千円**

平成 31 年 10 月に緑区が区制 50 周年を迎えるにあたり、その機運を盛り上げるため、PR グッズ等を作成し、広く区民に周知します。また、緑区制 50 周年記念事業実行委員会で記念事業等の検討を行います。

**22 緑区制 50 周年お祝いメッセージ配付事業【新規】 700 千円**

人生の節目となる婚姻届・出生届を出された方に、緑区制 50 周年の PR とともに結婚・出産のお祝いを記載したメッセージボードを配付し、区民とともに祝う機運を高めます。  
(31 年 1 月から)

**23 親しまれる水辺環境づくり事業【新規・重点】 2,000 千円**

梅田川・岩川沿いに、沿線案内マップ・洪水ハザード情報・生物多様性の推進等を複合的に掲載した看板の設置を進め、地域防災や水辺環境保護に関する啓発を行います。  
また、梅田川については、水辺環境の憩いの中心である一本橋めだか広場に休憩施設を設けるなど、ハード整備も合わせて実施し水辺環境の魅力アップを図ります。

**(1) 一本橋めだか広場での休憩施設整備（梅田川） 2,000 千円**

ウォーキングや水辺遊びで多くの市民に活用されている一本橋めだか広場において、ベンチの設置及び周辺路盤整備を行います。(10 月)

**(2) 沿線案内看板デザイン案の検討・地元調整（梅田川・岩川）**

水辺愛護会等と連携して沿線案内看板のデザイン案を確定します。(12 月)

**24 魅力ある公園づくり事業【新規】 900 千円**

区内の公園には対象年齢の異なるさまざまな遊具や特色ある複合遊具、健康遊具が設置されています。各公園の特色や遊具をホームページにより紹介することで、市民の方々の公園利用の利便性の向上を図ります。

**(1) 緑区公園案内ホームページの作成 900 千円**

緑区の全 147 公園の特色を写真やマップを踏まえて紹介するホームページを作成します(12 月)。なお、平成 29 年度に緑区内の 4 団体の写真サークルと協働で緑区内の公園撮影を行っており、今回作成するホームページに使用する予定です。

**25 次世代プロジェクト 2,653 千円**

次世代に向けた取組として、子どもアドベンチャーの緑区プログラムや、親子向けワークショップイベント「冬のたからものづくり」を開催します。

## 平成30年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (1) 冬のたからものづくり 2,073千円

クリスマスやお正月といった冬のイベントに関連した親子で楽しめるワークショップイベント「冬のたからものづくり」を大学や地域活動団体、障害者団体等と連携して開催します。(12月)

### (2) 子どもアドベンチャー 580千円

子どもたちが身近な地域でさまざまな社会体験ができるよう教育委員会事務局主催の「子どもアドベンチャー2018」に参加し、区内関係団体や企業と連携して緑区内でのプログラムの充実を図ります。(8月)

## 26 みどり！まるごと応援事業【重点】 4,833千円

緑区は、自然豊かで、歴史的な地域資源も数多く、横浜の臨海部にはない多くの魅力にあふれており、これらを横浜市全体の魅力として発信していきます。

区庁舎での農産物直売所の実施、地産地消の魅力を発信する動画の配信、緑区制50周年に向けた写真展及び自然や歴史等の魅力を広く発信する「緑区遺産」登録制度等の取組を進めます。

あわせて、「地域のつながり施設設置事業」や、自治会等の課題解決に向けた「緑区専門家派遣事業」など、区民の皆様の活動を総合的に応援します。

### (1) とれたてみどり地産地消推進事業 2,588千円

#### ア 区庁舎直売所

緑区庁舎内における直売所での地元農産物の販売を通して、「農」の魅力をPRするとともに、「農」に対する理解を深めます。

また、JA横浜と共催で実施している地場野菜の直売会を通して、生産者と消費者のコミュニケーションの機会を作ります。(年6回)

#### イ 「農」の魅力動画配信

緑区の「農」や地産地消の取組をPRするため、地場野菜の収穫の様子や区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する番組の制作・放映及び緑区ホームページ等で定期的に動画を配信することで、より多くの方に臨場感あふれる「農」の魅力を伝えます。(2本配信)

#### ウ 飲食店における地産地消の促進

「農」に関する飲食店への情報発信や農家と飲食店との交流会等の実施により、区内におけるよこはま地産地消サポート店登録数を増やし、飲食店の地産地消を進めます。(交流会 4回)

#### エ 地産地消情報発信

多くの区民に地産地消や野菜に関心を持っていただけるよう、広報よこはまみどり区版で区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピコラムの連載、緑区ホームページやフェイスブック等での情報発信を行います。

#### オ 地産地消講座

区内の畑での収穫体験や地産地消の料理教室を実施し、「地産地消」の取組を身近に感じてもらいます。(年3回)

### (2) みどり！魅力再発見事業 1,817千円

#### ア 写真展【新規】

緑区制50周年事業に対する区民の関心を高めることを目的として、過去に撮影された緑区内の写真あるいは緑区に関連した写真を募集し、現在と比較した写真展を開催します。

#### イ フォトワークショップ

緑区への関心を高めるため、区内小学生向けフォトワークショップを開催します。



ウ 緑区遺産

(ア) 区内にある歴史的な地域資源として登録された「緑区遺産」の登録証を発行するほか、地域の活動団体等による保全・活用を支援します。

(イ) ウォーキングイベントを実施し、事業PRの拡大を図ります。【新規】

(3) 地域のつながり施設設置事業 242 千円

空き地・空き家・空き店舗を活用し、地域のつながりづくりに寄与する施設の設置を促進します。

地域団体に空き地等は無償で利用してもらい、所有者に対し奨励金を支払います。

なお、空き家・空き店舗を活用した施設を設置する際には、環境未来都市推進事業「地域のつながりづくり推進事業」(P21)により、備品等の整備費助成を行い、施設の設置を促進します。

(4) 緑区専門家派遣事業 186 千円

「地域の新たな担い手の育成」及び「自治会等の活性化」を目的として、自治会や団体等の要望に基づき、課題の解決を手助けする専門家を派遣します。

27 スマートイルミネーション 4,500 千円

省エネルギーのLED等による光のアート作品を中心としたライトアップイベントの実施により、さまざまな緑区の魅力を顕在化させ、区の魅力発信と地域活性化につなげます。イベントでは、子どもたちが身近なところでアートに触れることができるよう参加型プログラムなどを盛り込みます。

実施にあたっては、本市臨海部の「スマートイルミネーション横浜」とアーティスト及び作品、広報をはじめ、さまざまな面で連携を図る等、一体的に展開します。

28 みどり地域まちづくり推進事業 1,730 千円

平成 26 年 12 月に改定した「緑区まちづくり計画」の具体化を進めるため、地域住民主体のまちづくり支援を実施します。

(1) 住民主体のまちづくり支援 1,550 千円

山下地区、十日市場地区、東本郷地区等、住民主体により行われている地域のまちづくりを、専門家派遣等により支援します。また、新たな地区での支援についても、地域の要請に応じ対応します。

(2) みどころ案内サイン 180 千円

既存のみどころ案内サインの状態を把握し、必要に応じた改修を行います。

29 読書活動推進事業 300 千円

「横浜市民読書活動推進計画」により、緑区では区の地域性に応じた「緑区読書活動推進目標」を策定しました。これに基づき、子どもから大人まで、多くの人が本とふれあい、読書を楽しめるよう、取組を進めていきます。

(1) 本に親しむ環境づくり

ア 身近にある図書施設がわかる「読書マップ」の配布(通年)

イ 緑区民まつりに「本の交換会」出店(10月)

ウ 乳幼児健診等で絵本紹介(通年)

区内地区センターで絵本セット貸出(通年)

エ 青少年向けビブリオバトル開催（7月）【新規】

オ 緑図書館でCDブックの貸出（通年）

カ 読書活動推進に向けた講演会（11月）

**(2) 家庭・学校・地域での読書活動推進**

区内読書関連施設との読書活動推進連絡会の開催（2回）

**(3) ボランティアの育成と地域のつながりづくり**

小学校や地区センター等で活動するボランティアの支援（通年）

（注）ビブリオバトルとは、参加者が本を持ち寄り紹介し、ディスカッションを行い、最後に投票で「チャンプ本」を決めるゲーム。

**30 子ども達の夢の緑区推進事業**

**1,314 千円**

平成 21 年の緑区制 40 周年を記念して区内の小中学生が描いた 10 年後の緑区の姿「夢みどり 50 プラン」の実現に向けて、50 プランに描かれた 7 つの「ねがい」に基づき、小・中学校と連携して取組を進めていきます。なお、50 周年に向けた具体的な取組及び 50 プランが未来に向けてどのようにつながっていくか、小・中学校と共に考えていきます。

**(1) 夢みどりリーダー会議**

**975 千円**

ア 夢みどりリーダー会議の内容は各校で持ち帰り共有してもらい、各学校での取組を支援します。（8月 緑区役所）

○参加者 区内の全小・中学校の代表児童・生徒

○テーマ 「緑や公園が多い住みやすい緑区」

（7つの「ねがい」の一つで、平成 26 年度から緑区統一テーマとして設定）

○内 容 テーマに基づく具体的な取組内容や振り返り方法について、中学校ブロックごとに話し合い、決定します。

イ 緑区制 50 周年及び「夢みどり 50 プラン」集大成に向けた校内PRボード等の全校配布（8月）【新規】

**(2) ふれあい交流事業**

**339 千円**

区民まつりに携わる小中学生ボランティアを一般公募し、地域の人とのふれあいやボランティア活動を実践する場を提供します。（10月）

**31 緑・芸術文化事業**

**1,923 千円**

緑区の芸術文化活動の更なる振興を図るため、区民が身近な地域で良質な芸術文化に触れられる活動支援や、芸術文化活動に携わる人材の育成・交流の機会提供に取り組みます。また、緑区制 50 周年を見据え、区内芸術文化団体・機関と連携した取組を進めます。

**(1) 緑・芸術祭事業**

**1,810 千円**

ア 公募事業に対する支援（通年）

イ 区内芸術文化団体に対する支援

（ア）「音楽の贈りもの」（6月13日 緑区役所）

（イ）「音楽の贈りものスペシャル」（31年1～3月 緑区民文化センター）

（ウ）緑区制 50 周年記念中学生合唱団オーディション（31年2月）【新規】

（エ）「緑区コーラスのつどい」（10月28日 緑公会堂）

（オ）「創造と森の声 2018」（横浜動物の森公園 植物公園予定地ほか）

ウ 区が主催する事業

「サークルミニギャラリー」（年4回 緑区役所）

エ 緑区民文化センターとの連携事業

緑区役所お昼のロビーコンサート（年4回 緑区役所）

平成 30 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(2) 交流と人材育成 113 千円

芸術文化活動に携わる人材の交流・育成を図ることを目的として「提案型ロビーイベント」を募集し、場の提供等を通じて自主的・自立的な活動につながる支援をします。  
(年 4 回 緑区役所)

32 3R 推進事業 1,850 千円

「ヨコハマ 3R 夢プラン」を推進するため、区民・事業者・行政が協働して 3R 推進事業を展開していきます。

(1) みどり環境行動推進協議会の運営 130 千円

総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催 (5 月)

(2) 3R の普及・啓発 1,580 千円

- ア 小中学校・保育園等への出前講座の開催 (通年)
- イ 店頭キャンペーン (年 4 回)
- ウ 各種イベントや地域のまつり等での啓発 (通年)
- エ 自治会の回覧や広報区版などを活用した啓発 (通年)
- オ 緑 E C O 通信の自治会班回覧 (11 月、31 年 2 月)
- カ 転入者向け啓発・分別相談 (原則として毎週水曜日 緑区役所)
- キ 不用品交換ボード「ゆずります・ゆずってください」の運営・管理 (通年)

(3) リユース食器の利用・促進 140 千円

リユース食器利用促進補助金の交付 (通年)

33 きれいなまちづくり事業 5,205 千円

緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指すため、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。

(1) 花いっぱい活動事業 1,430 千円

季節の花苗を沿道に植栽 (5 月、11 月)

(2) 地域ふれあい活動事業 370 千円

- ア 地域清掃活動団体への支援 (通年)
- イ 不法投棄対応 (通年)

(3) 駅さわやか活動事業 3,405 千円

- ア 美化推進重点地区 (中山駅、十日市場駅周辺) 及び区庁舎周辺の清潔保持
  - (ア) 中山駅周辺における地域住民・商店街・事業者による早朝清掃を実施 (5 月、11 月)
  - (イ) 十日市場駅周辺における美化推進員の活動支援 (通年)
  - (ウ) 区職員による区庁舎周辺早朝清掃 (8 月、12 月を除く毎月第 4 金曜日)
- イ ポイ捨て、歩きたばこ禁止の啓発 (収集車貼付用マグネットシート作成) **【新規】**
- ウ 駅周辺でのポイ捨て禁止キャンペーンの開催 (年 6 回)
  - 中山駅 (年 2 回 5 月、11 月) 周辺早朝清掃と同時実施
  - 長津田駅 (6 月) 鴨居駅 (6 月) 十日市場駅 (6 月、11 月)
- エ 美化推進重点地区の清掃委託 (通年)

**34 足を運んでみよう！商店街事業**

**500 千円**

誰でも気軽に参加することができ、普段足を運ばないまた運ぶ機会がない消費者にも、区内の商店街を巡っていただき地元の商店街の魅力を再発見してもらえよう、区内7商店街が一体となった「緑区商店街ポイントラリー」を開催します。

- 開催時期 秋季

**35 区民まつり事業**

**4,900 千円**

区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、さまざまな世代の参加する「緑区民まつり」を実施します。

また、区制 50 周年のプレイベントと位置づけ、会場内でのステージイベントなどで翌年の区制 50 周年をPRしていきます。

- 開催時期：10 月
- 会場：県立四季の森公園

**36 地域振興事業**

**1,935 千円**

地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切に、地域との良好な関係を構築します。

また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、感謝会を開催し、永年在職の自治会長を表彰します。

**(1) 緑区自治会町内会長感謝会の開催**

**908 千円**

自治会長感謝会を開催し、自治会長 5 年在職者を区長から顕彰します。なお、10 年以上の自治会長については 5 年ごとに、横浜市自治会町内会長永年在職者表彰式で市長から表彰します。(31 年 3 月)

**(2) 回覧物等配送業務**

**877 千円**

自治会に対して、市・区から回覧等を依頼することによる負担を軽減するため、月ごとに取りまとめて送付します。

**(3) 自治会加入促進の支援**

**150 千円**

自治会加入に向けたこれまでの画一的な支援だけでなく、その地域の実情に合わせた加入促進を自治会と連携し進めていきます。

**37 消費生活推進事業**

**1,065 千円**

市民の安全で快適な消費生活の実現に向けて、消費生活に関する知識を深めるため、横浜市消費生活条例に基づく消費生活推進員の各地区での活動を支援します。

**(1) 地区活動助成金**

**550 千円**

各地区で悪質商法や消費生活に関する勉強会や講座などを開催するための助成金を交付します。

**(2) 区自主活動** 515 千円

- ア 情報共有と意見交換のため、定期的に地区代表会議を開催（年 10 回）
- イ 消費生活推進員の知識を深め、地区活動内容の充実を図るための研修会を実施
- ウ 経済局主催の入門編研修（5 月）、応用編研修（6 月）への参加
- エ 横浜市消費生活総合センターと共催で消費生活教室の開催（31 年 2 月）
- オ 「区民まつり」に出店し、クイズ形式で悪質商法に関する啓発、廃棄品再利用のリサイクル啓発等の実施（10 月）
- カ 「衣類のリユース」の実施（年 2 回 緑区役所）
- キ 消費生活推進員ニュースの発行（31 年 3 月）  
地域へ消費生活推進員の活動を周知するため、年 1 回ニュースを発行

**38 市民活動パワーアップ支援事業** 2,868 千円

市民活動や地域活動の一層の活性化を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどりーむ」を拠点として、みどりーむ運営委員会（5 つの部会で構成）との協働により区民主体で区制 50 周年を見据えた取組となる事業を企画・実施します。

また、みどりーむ開設 10 周年を契機として発足した、未来のみどりーむを考える「みどりーむネクスト」における新たな取組を進めます。

**(1) 市民活動セミナー等の開催** 460 千円

- ア 市民活動セミナー（3 回）
- イ 地域福祉セミナー（2 回）
- ウ 防災・減災講座（3 回）
- エ ちょっと先生の夏休み子ども体験講座（8 月）等

**(2) 市民活動団体交流事業の開催** 480 千円

- Open!みどりーむ（2 回）、みどり市民活動交流会（9 月）、みどりーむまつり（31 年 3 月）、サロンふらっと（毎月第 3 日曜日）等

**(3) 地域の国際交流事業の開催** 145 千円

- ア 国際交流イベント  
日本文化体験会、交流会等
- イ 日本語ボランティア養成講座
- ウ ウェルカムキットの配布（戸籍課で通年配布）

**(4) 生涯学級及び家庭教育学級事業の開催** 470 千円

- ア 生涯学級（「横浜線ものがたり」・「自然を楽しむ講座」4 月～6 月 ほか 3 学級）、家庭教育学級「イキイキおかあさん」（10 月～11 月）
- イ 生涯学習グループ交流会・研修会の実施

**(5) 緑区地域施設間連携会議** 325 千円

- ア 緑区地域施設間連携会議（2 回）
- イ 施設間連携スタンプラリーの実施【新規】

**(6) パソコン相談コーナーの運営** 829 千円

- ア 「めだかの学校」の設置・運営  
（緑区市民活動支援センター 毎週火・木・土）
- イ パソコン初心者対象の講習会「めだか塾」の開催（毎月 4 回）

**(7) IT講習会の開催** 159 千円

- ワード講習、エクセル講習等（年 6 回 地区センター）

**39 みどりスポーツ振興事業** **3,617 千円**

区民の健康づくりとスポーツの盛んなまちづくりが一層進むよう、地域スポーツ関係団体の取組支援、区民が身近で気軽にスポーツを楽しめるイベント等を開催します。

また、「ラグビーワールドカップ 2019」、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を緑区から盛り上げ、区制 50 周年と連動した事業を展開します。

**(1) 緑区スポーツ推進委員事業** **1,771 千円**

緑区のスポーツ推進委員の活動支援（通年）

**(2) 緑区体育協会事業** **750 千円**

加盟する各団体等（15 団体、1 準加盟団体、3 関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動の支援（通年）

**(3) みどりスポーツフェスティバル** **300 千円**

緑区スポーツ推進委員連絡協議会、緑区さわやかスポーツ普及委員会、緑区体育協会の 3 者による、誰もが気軽にさまざまなスポーツを楽しむことができる総合スポーツ体験型イベントを支援（6 月 24 日 緑スポーツセンター）

**(4) ラグビーワールドカップ・オリンピック・パラリンピック推進事業** **796 千円**

ア 「ラグビーワールドカップ 2019」、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」の開催を見据え、市民が新たなスポーツに触れる機会や実際のトップ選手との交流ができるようなイベントの実施（年 2 回）

イ 緑区ランニングフェスタ 2018 の開催（12 月）

ウ 横浜 DeNA ベイスターズによるキッズベースボールフェスティバル

**40 区民への情報提供事業** **6,700 千円**

区民の生活に役立つ情報や、区政・市政に関する情報を届けるとともに、緑区への興味・理解を深めてもらうため、広報よこはまやホームページなどを活用し、さまざまな広報活動を実施します。

**(1) 広報よこはま みどり区版の発行（発行部数 月平均約 69,000 部）** **4,904 千円**

**(2) 広報スキルアップ研修** **206 千円**

**(3) みどり区ガイド・防災マップの発行（発行部数 15,000 部）** **1,590 千円**

**41 区民の声把握事業** **2,055 千円**

区民ニーズを的確に捉え、区政・市政に反映するために、「緑区役所意見箱」などの広聴活動を通し、区民からの意見・要望・提案等を把握します。

**(1) 緑区役所意見箱の運営（随時）** **45 千円**

緑区役所庁舎内に意見箱を設置して、来庁者から区役所運営等に関わる意見・要望・提案をいただき、区民満足度の向上や区政の合理的な運営を図ります。

**(2) 特別相談（法律相談、税務相談、司法書士相談等）** **1,970 千円**

ア 法律相談（第 1・3 月曜（8、12 月を除く）、毎週金曜）

イ 税務相談（偶数月第 2 火曜）

ウ 司法書士相談（第 2 月曜）

(3) 「ふれ愛♡トーク」の開催 40 千円

緑区内で活躍している団体等と区長が懇談し、具体的な活動内容や思いについて、広報やホームページ等で紹介していきます。

42 区民から親しまれる区役所づくり事業 3,488 千円

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体を表彰します。

(1) 接遇向上等研修事業 500 千円

職員に対する接遇向上研修を実施し、スキルの向上を図ります。(10月～12月)

(2) 人権啓発・職員研修事業 505 千円

偏見や差別を自分自身の問題としてとらえ、人権問題への「気づき」の機会とするため、区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、職員向け人権啓発研修等を実施し、職員の人権意識向上を図ります。(通年)

(3) 緑区表彰事業 190 千円

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、その功績を称え、表彰を行います。

(4) 緊急的課題への対応 2,293 千円

来庁する区民の皆様に快適に過ごしていただけるように庁舎の美化・緑化を進めるとともに、より利用しやすい区役所となるよう窓口環境等の整備を行います。

また、緊急的課題に対応していきます。

**環境未来都市推進事業**

**1, 000 千円**

**地域のつながりづくり推進事業**

1, 000 千円

自治会等の地域団体が、空き家、空き店舗を活用して、地域福祉保健計画地区別計画や地域が自ら策定した計画等に基づいて地域で取り組まれている各種活動の拠点やサロン・カフェといった住民が気軽に立ち寄れるスペースを設置する際に、必要な備品等の整備にかかる費用を助成します。

また、前述の自主企画事業「26（3）地域のつながり施設設置事業」（P14）により、地域団体の設置場所確保を支援し、拠点等の設置を促進します。

**平成 29 年度終了事業**

事業名	事業内容	事業終了理由
安全・安心な公園づくり事業	地域防災拠点の場所を明示した案内板を更新するとともに、車道に直接面した公園出入口からの飛び出しを防止する路面標識シート設置しました。 また、公園の特徴や土木事務所の取組を紹介した緑区公園マップの増刷を行いました。	地域防災拠点及び飛び出し防止路面標識シートについては、対象となる全公園に設置が完了したため。 公園マップの今後の増刷及び更新については、新規事業の「魅力ある公園づくり事業（P12、No. 24）」において、継続して実施します。
市立保育所の門扉開錠システム設置事業	市立保育所への不審者等の侵入を防ぐため、ICカードを付与された在園児の保護者にしか開錠できないシステムを導入しました。	門扉開錠システムの設置が完了したため（単年度事業）。
ミドリウォーキング事業	緑区で行われているさまざまなウォーキング事業をホームページで紹介するとともに、「自然観察」「史跡訪問」「季節の野菜・果実」などの緑区の魅力をマップ等で情報提供し、ウォーキングによる健康づくりを進めました。	「健康たうん・みどり推進事業（P5、No. 5）」に事業統合し、継続して実施します。